

皆んなで注意し合いましょう 交通事故の発生状況



これからうつつとうしい雨の降りつつく「つゆの季節」になるのも間近です。

つゆの季節になると、うつつとしさからくるいらだつ気持ち、車がスリップしやすくなる道路、ドライバールの視界の不良、歩行者のぬれまいとして先きを急ぐ気持ちなどで、交通事故が多発します。

八日市場警察署管内（八日市場市、光町、野栄町）で、ことし四月三十日現在の交通事故発生状況は、昨年同期より件数三十五件増（二、四倍）、死者四名増（五倍）

負傷者三十八名増（一、九倍）で、全国的には減少の傾向ですが、いずれも県下最高の増加率を示しています。

運転者も歩行者も交通事故には十分注意しましょう。

●事故の特徴

路線別では、国道一二六号線、県道横芝、白浜線、飯岡、片貝線八日市場、八街線、八日市場、山田線で増加の大半を占めて、原因は車輛同士の出合い頭の事故、こどもの飛び出し事故、老人の被害などが、事故の特徴です。

事故発生状況

年次	市町	八日市場市	光 町	野 栄 町	計
昭和49年度		15	4	6	25
昭和50年度		36	16	8	60
増 減		+21	+12	+2	+35

死 者 数

年次	市町	八日市場市	光 町	野 栄 町	計
昭和49年度		1	0	0	1
昭和50年度		3	2	0	5
増 減		+2	+2	0	+4

負 傷 者 数

年次	市町	八日市場市	光 町	野 栄 町	計
昭和49年度		23	9	10	42
昭和50年度		47	14	19	80
増 減		+24	+5	+9	+38

1 家族の皆さんに身につけて
いただく交通安全対策―

一、道を歩くひと

○右側通行をきちんと守りましょう。

○飛び出しは、危険なのでやめましょう。

○こどもを道路で、遊ばせるのはやめましょう。

○幼児のひとり歩きは、させないようにしましょう。

○幼児には付添いをつけて、付添人は、手をはなさないようにしましょう。

○酒に酔って、道路をふらつかなないようにしましょう。

○老人や身体障害者には、必ず補聴器や杖を携帯させよう。

○老人やこどもの外出の際には、家族が事故防止のひとこえをかけましょう。

二、自転車に乗るひと

○身体にあつた自動車に乗るようになしましょう。

○点検整備をよくしてから乗りましょう。

○左側通行を守りましょう。

○必ず一列になって通行しましょう。

○交差点での右、左折は十分注意しましょう（右折は交差点の向う側までまっすぐに進む）

○重い荷物をつんだり、酒を飲みふらふらする状態で乗らないようにしましょう。

○雨降りに傘をさして、乗らない

ようにしましょう。

○夜間、自転車での外出をしないように、やむ得ないときはライトと反射テープをつけましょう。

三、車を運転するひと

○酒飲み運転は絶対にやめよう。

○無理な追い越しはやめよう。

○徐行、一時停止すべきところは除行、一時停止しよう。

○老人、こどもを見たら必ずブレーキをかけよう。

○二輪車を運転するときは、ヘルメットをかぶり、二人乗りはやめよう。

○ゆずりあいといったわりの気持で運転しよう。

（記事は、交通安全ニュースより掲載しました。）